
市民懇談会の進め方



環境都市部 環境都市課

2026年8月

1. 全体スケジュール

誰もが気兼ねなく「おでかけ」できる環境を確保できるように
逗子市内の地域公共交通が目指すべき姿をみんなで考えよう！

開催時期	主なテーマ（予定）
令和7年9月7日（日） 第1回市民懇談会 	日常生活の移動実態・困りごと、その要因
令和8年3月14日（土） 第2回市民懇談会 	困りごと解消策の検討
令和8年8月8日（土） 第3回市民懇談会 【本日】	地域で取り組んでいきたい施策・事業をどうすれば実現できるか
令和8年10月25日（日） 第4回市民懇談会 （計画素案説明会）	パブリックコメントにかける想定の地域公共交通計画（以下、計画）素案の説明会
↓↓↓ 次のステップへ ↓↓↓	
令和8年12月目途	地域公共交通計画策定。 令和9年度以降、計画に基づいて事業実施

2. 第2回市民懇談会のふり返し

シニアカーの活用

買物・観光施設などと
連携した外出促進策

デイサービスセンター
の車両を活用
させよう

スマホがない人も
使いやすい情報提供



- 第2回市民懇談会では、地区混合の4班に分かれ、施策リストの中から、**特に実現したい施策**について、話し合いました
- また、それぞれの**施策の優先順位**を話し合い、優先順位の高いものから**具体策や利用シーン**を深掘りしました

2. 第2回市民懇談会のふり返し

■第2回市民懇談会での主な意見

区分	意見
地域拠点までの 移動手段の提供	・ 電動カート(シニアカー)のシェア ・ デイサービスの車を活用(運転手は町内会の持ち回り) ・ アザリエ(谷戸、高台住宅団地等)から東逗子駅までの移動など、ワンボックスや小さなモビリティを活用 ・ アーデンヒルから逗子駅・東逗子駅までのマイクロバス
地域公共交通 サービス水準の維持	・ 現役世代のため、深夜バス(白タク)を町内会で運行
外出促進策	・ 各施設との連携(買い物、病院、公園、通勤、観光) ・ 週2回など地域拠点(移動スーパー等を活用)を作り、外出機会を創出
位置情報提供	・ スマホのない人の情報入手を考える必要がある ・ 複数のバス情報や他の移動手段の選択肢を表示

2. 第2回市民懇談会のふり返し

■第2回市民懇談会での主な意見

区分	意見
道路空間再編・ 交通運用見直し	・ 逗子駅前の渋滞対策として、ニーズの時間シフト、道路の構造を変える ・ 山の根周辺の道路を安全に使えるようにしたい
担い手確保	・ タクシーの相乗りアプリ ・ 主要バス路線は自動運転、運転手はサブ路線を対応
シェアサイクル	・ バス停から家までの上り坂の移動負担軽減のため、シェアサイクルの拠点を増やす
相乗り促進	・ カジュアルな認定制ドライバー制度(ドライバーが知らない人では敬遠されてしまうため) ・ 横浜南共済病院への直通バスを月1～2回運行し、車が使えない人などみんなで乗合で利用したい

3. 本日(第3回市民懇談会)の進め方

第2回 市民懇談会

特に実現したい施策、具体策や利用シーンについて意見出し

事務局で各施策の内容、主体、スケジュール等を具体化

第3回 市民懇談会 ＜本日＞

特に実現したい施策について、どうすれば実現できるか

個人ワーク

施策リストから、気になる施策について
考えよう！

施策の柱①②の中から、

- 気になる施策とその理由
- 具体的にどうすると良いか
- どの場所では実施すると良いか

を考えよう！



グループワーク

個人ワークで考えたことをグループで
共有しよう！

大判図面の中に、場所が特定できるものは
丸シールを貼り、具体的に考えたことを付箋に
書いて共有しよう！



3. 本日(第3回市民懇談会)の進め方

アイスブレイク

15分

自己紹介をしよう！

個人ワーク

10分

施策リストから、気になる施策について考えよう！

グループワーク

40分

個人ワークで考えたことをグループで共有しよう！

意見の
とりまとめ

5分

意見のとりまとめ、発表準備

参加者から発表

15分

質疑含め各班3分

4. 守っていただきたいルールと、有識者からのアドバイス



- 他の方の意見は最後まで聞き、批判や否定はしない
- 実体験以外の意見を出してもOK(例:「〇〇さんから聞いた」)
- 意見を残すためにしっかり記録に残す



名古屋大学大学院 加藤教授からのアドバイス
(話し合いにおけるポイント、注意事項など)

5. まずはアイスブレイク 自己紹介をしよう！

一人一言ずつ、以下のテーマで自己紹介

- 「名前」
- 「どこからきたか」 ⇒ 図面に赤丸シール(●)を貼ろう！
- 「どうやってきたか」
- 「好きな公共交通(よく使う公共交通)」

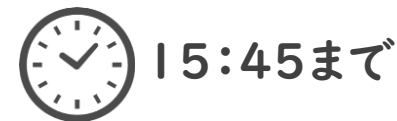


15:35まで

6. 個人ワーク:気になる施策について、考えよう！

- ・次ページに紹介している、事務局で検討した**施策の柱①・②**の中から各**1つずつ**、特に話し合いたい施策を選んで、付箋に意見を書き出そう！

- ✓ 気になる施策とその理由 → **赤付箋**
- ✓ 具体的にどうすると良いか → **青付箋**



施策	検討しておきたいテーマ
①-1：地域拠点までの移動手段の提供	・ 誰に、どんな手助けが必要？ ・ どこから、どこまで運ぶのか？
①-2：需要の時間的分散の推進	・ 午前から午後に移せる外出は何か？ ・ 割引以外に午後利用を選びたくなる仕掛けは？ ・ いくらくらいの割引なら、午後に行動を変えられる？
①-3：移動ニーズに合った福祉交通体制づくり	・ 身近な移動制約者や、自身が既存の公共交通で制約を感じたことは？
②-1：公共交通運行情報提供	・ どこで、運行情報を提供してほしいか？ ・ どんな掲示案内が分かりやすいか？
②-2：待ち環境整備	・ 特に待ち環境を整備してほしいところは？ ・ どんな設備や仕掛けがあるといいか？
②-3：公共交通利用啓発、外出促進の展開	・ 誰に対して、どんな周知・啓発方法が効果的か？ ・ 移動とセットで考えたい、楽しいおでかけの目的地は？
②-4：シェア利用の活用促進	・ どんな場所に、ポートが増えるといいか？

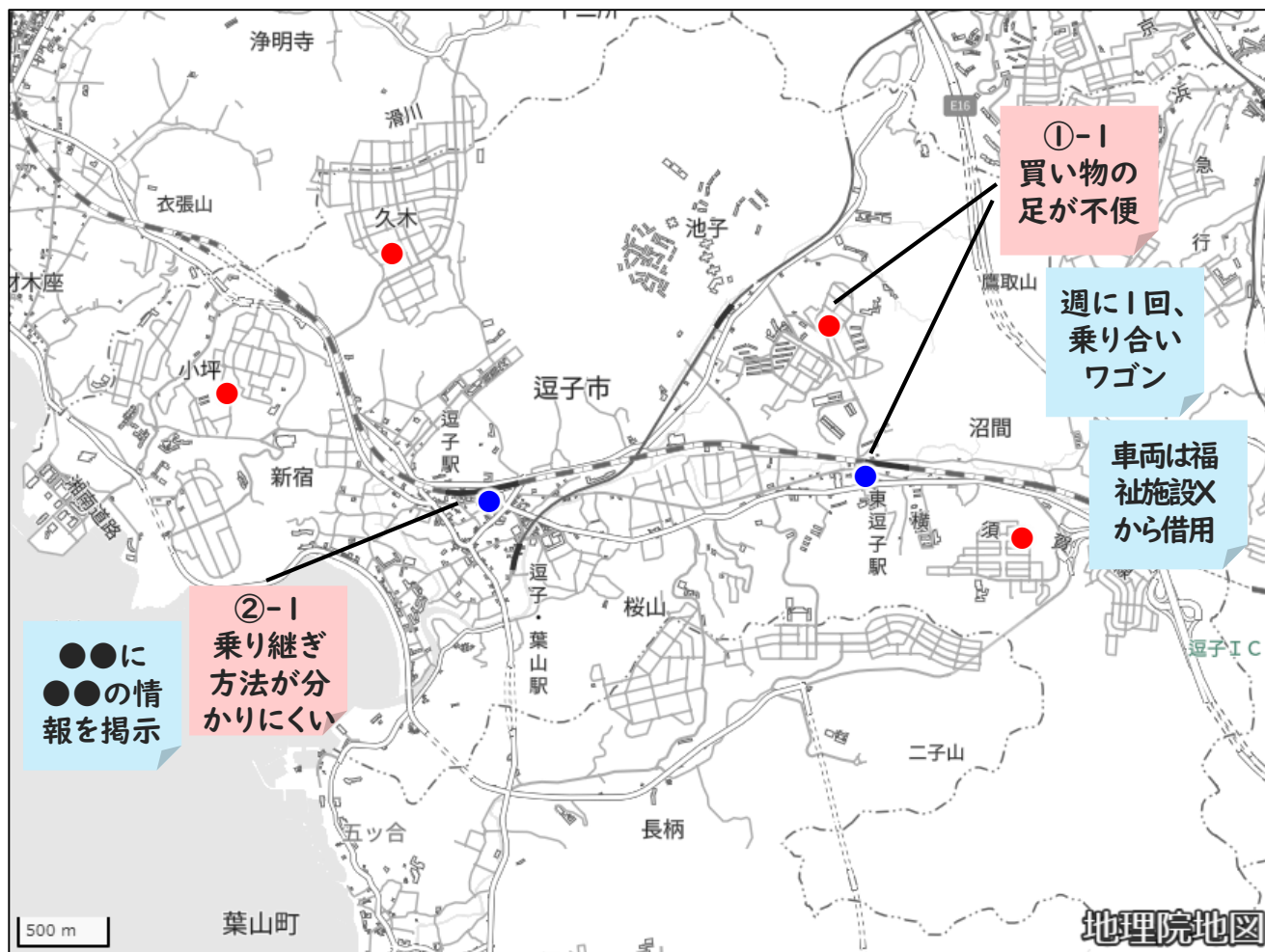
6. 個人ワーク: 気になる施策について、考えよう！



7. グループワーク:気になる施策について、共有しよう！

- 個人ワークで考えたことをグループで共有しよう！
- 場所が特定できる場合は、青シール(●)を貼って、近くに付箋を貼ろう！

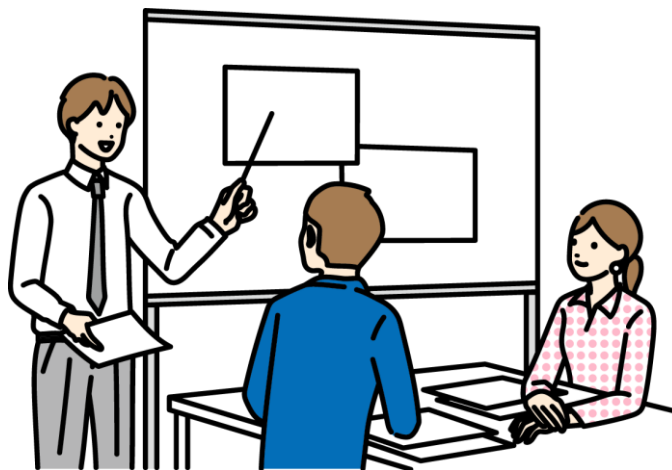
ワークの記入例



16:25まで

8. 全体発表、有識者からの講評

- グループで話し合った内容を、1グループあたり、2分以内で発表（特に話し合いが盛り上がった項目に絞って）
- 1つ前に発表したグループの質問役が、1分以内で質問



<全体講評>

- かながわ福祉移動サービスネットワーク 清水理事長
- 名古屋大学大学院 加藤教授

9. 最後に・・・改めて今後のスケジュール

誰もが気兼ねなく「おでかけ」できる環境を確保できるように
逗子市内の地域公共交通が目指すべき姿をみんなで考えよう！

開催時期	主なテーマ（予定）
令和7年9月7日（日） 第1回市民懇談会 	日常生活の移動実態・困りごと、その要因
令和8年3月14日（土） 第2回市民懇談会 	困りごと解消策の検討
令和8年8月8日（土） 第3回市民懇談会 【本日】	地域で取り組んでいきたい施策・事業をどうすれば実現できるか
令和8年10月25日（日） 第4回市民懇談会 （計画素案説明会）	パブリックコメントにかける想定の地域公共交通計画（以下、計画）素案の説明会
↓↓↓ 次のステップへ ↓↓↓	
令和8年12月目途	地域公共交通計画策定。 令和9年度以降、計画に基づいて事業実施